

第14次労働災害防止計画の推進状況

2023年(令和5年)度から2027年(令和9年)度までの5年間を期間とする、「第14次労働災害防止計画(以下「14次防」という。)」が昨年度から始まっており、今年度は2年目となります。

14次防では、事業者が取り組むべき安全衛生対策とその実施率の目標値となる「アウトプット指標」、その指標を達成した結果として期待される成果を「アウトカム指標」として定め、これらに取り組むことにより、全体として労働災害を減少させる狙いがあります。

労働災害防止活動について、国・事業者・労働者等が一体となって取り組み、労働災害を少しでも減らし、誰もが安全で健康に働くことができる職場環境の実現を目指します。

川崎北労働基準監督署では、目標を達成するために各種労働災害防止活動を展開しており、初年度の実績は以下のとおりとなっております。事業者の皆様におかれましては、引き続き、各重点事項への取り組みをお願いいたします。

